

機械・電気・情報・材料分野における進歩性 ～知財高裁判例を通じて学ぶ進歩性主張のコツ～

- ◆争点をパターン別に分類し、知財高裁の判示内容を学べるので、自身が実際に担当する案件の主張のポイント・反論のコツをわかりやすくつかむことができる!
- ◆生成AI関連発明の進歩性を出すコツ、面接審査の有効活用法、米国非自明性をも意識した対策等についても解説

■開催日時

2025年 7月 25日 [金]

時間14:00～17:00(途中休憩有り)

★オンデマンド視聴可能

申し込んでいただいた皆様には、セミナー終了後にセミナーを録画した動画(2週間閲覧可能)の閲覧用URLをお送りいたしますので、セミナー当日に都合がつかない方も受講可能です。

特許権利化段階、異議申立・審判段階、訴訟段階いずれのステージにおいても進歩性は、特許実務家にとって避けることのできない問題であり、「容易に発明できたか否か」は、キャリアを終えるまで追求すべき永遠のテーマです。

この進歩性判断に関しては技術分野を特定した上で争点をパターン別に分類し、知財高裁の判示内容を学ぶことで、自身が実際に担当する案件の主張のポイント・反論のコツをつかむことができます。

本セミナーでは機械・電気・情報・材料分野に範囲を限定した上で、近年の事例を含む知財高裁の典型事例・判示事項をパターン別に解説し、実務に役立つ反論のコツを学びます。

あわせて中間処理時の特許強化方法、近年ビジネス利用が急速に広まっている生成AI関連発明の進歩性を出すコツ、面接審査の有効活用法、米国非自明性をも意識した対策等についても解説いたします。

●講師：河野特許事務所 所長・弁理士 河野 英仁 氏

●会場：Zoomを使ったオンラインセミナー

●申込方法：当協会Webサイトのオンラインフォームからお申込みください。

発明推進協会 経済産業研修会

検索

●参加料：

知的財産情報メンバーズ	6,000円(税込)
発明推進協会、各地域の発明協会会員	10,200円(税込)
一般	12,000円(税込)

※セミナー終了後に請求書はお送り致します。

※知的財産情報メンバーズの「セミナー無料招待券」もご利用いただけます。

機械・電気・情報・材料分野における進歩性 プログラム

(1) 進歩性の基本的判断手法

進歩性の判断ロジックと、立証責任

(2) 知財高裁判決を通じて学ぶ進歩性

一致点・相違点の認定、技術分野の関連性、課題や作用・機能の共通性、
動機づけ、阻害要因、容易の容易に関する典型事例を通じて、パターン別に反論ポイントを学ぶ

(3) 数値限定発明の進歩性反論

(4) AI関連発明の進歩性を出すコツ

侵害特定も容易、進歩性も主張しやすい明細書作成のポイント、
生成AI関連発明の進歩性を出すコツ

(5) 権利行使を見据えた意見書の書き方と中間処理時の特許強化方法

(6) 面接審査での審査官との対話と進歩性克服テクニック

(7) 米国非自明性を意識した明細書作成上の注意点

米国自明性判断時に不利とならないための対策、主要国での進歩性の判断傾向

(8) 質疑応答

お問い合わせは

一般社団法人発明推進協会 研修会 (旧経済産業調査会セミナー)

TEL : 03-3502-5493 Email : kensyu-kai@jiii.or.jp

所在地 : 〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目9番1号 虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス

◎お申込時にいただきました個人情報につきましては、本講座の実施、運営に利用させていただくとともに、新刊書やセミナー・講演会等の各種ご案内など当会の事業活動に限って使用させていただくことがあります。また、本講座の講師にお客様の「所属先」、「部署名(役職名)」、「氏名」等をお知らせさせていただきます。本件に関し、不都合がございましたらご連絡ください。

◎参加をキャンセルされる場合は、研修会開催日の前々日(土日祝祭日は除く)の17:00までに、必ずメールにてご連絡ください。キャンセルのご連絡がなく、当日、欠席された場合は、参加料を全額請求させていただきます。

◎本セミナー参加に際しては、当会への申込みとZoomへの登録が必要となります。Zoom登録用のURLは開催日の前日までにメール送信いたします。ご登録いただきますと、参加用のURLがZoomからメール送信されます。ご面倒をお掛けいたしますが、必要事項をそれぞれのフォームにご入力をお願いいたします。